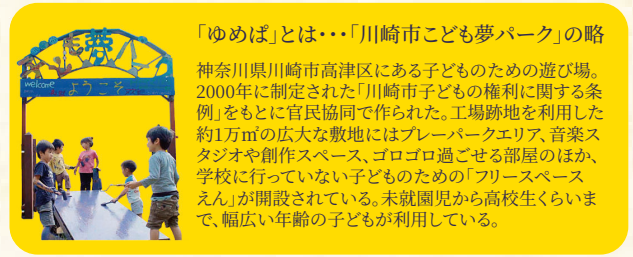


東御市 子どもの居場所づくりイベント【第9回しんたい学会】  
「豊かな遊びを保障し、安心できる子どもたちの居場所を共に考えよう」  
～「ゆめぼのじかん」上映会&パネルディスカッション～

上映会 13:10～14:40

「ゆめぼ」は子どもたちみんなの遊び場。約1万㎡の広大な敷地には、子どもたちの「やってみたい」がたくさん詰まっています。手作りの遊具で思いっきり遊ぶ子どもたち。一緒にどろんこになっている親子。くるくると踊る子。小さな子どもを連れた自主保育のグループ。ゆめぼにはいつも子どもと子どもに関わる大人が集っています。ゆめぼの一角には「フリースペースえん」があり、学校に行っていない子どもたちが自分の「好き」をあためています。安心して、ありのままの自分で過ごせる場所で、虫や鳥を観察したり、木工細工に熱中したり、ゴロゴロ休息したり。でも、時には学校や勉強のことが気になる子ども...。新しい春を前に、一人の子が自身の将来を考え始め-----。子どもも大人もみんなが作り手となって生み出される「居場所の力」と、時に悩みながらも、自ら考え歩もうとする「子どもの力」を描き出したドキュメンタリー。



「ゆめぼ」とは...「川崎市子ども夢パーク」の略

神奈川県川崎市高津区にある子どものための遊び場。2000年に制定された「川崎市子どもの権利に関する条例」をもとに官民協同で作られた。工場跡地を利用した約1万㎡の広大な敷地にはプレーパークエリア、音楽スタジオや創作スペース、ゴロゴロ過ごせる部屋のほか、学校に行っていない子どもたちのための「フリースペースえん」が開設されている。未就園児から高校生くらいまで、幅広い年齢の子どもが利用している。

休憩

話題提供・パネルディスカッション 15:00～16:55

○パネルディスカッションテーマ

「豊かな遊びを保障し、安心できる子どもたちの居場所を共に考えよう」

不登校やひきこもり、児童虐待、子どもの貧困、孤立など、子どもを取り巻く現状は深刻さを増しています。

子どもが安心して自由を体験できる空間と時間が保障される居場所を地域ぐるみで築くためにはどうしたらよいか、専門家と実践者が市民の皆さんと共に地域で育む子どもたちの居場所づくりについて考えるパネルディスカッションです。

○パネリスト



田中 千晶

東京家政学院大学  
人間栄養学部 教授



谷 貴人

(公財)身体教育医学研究所  
指導主任  
楽育ひろばtomi事務局



掛川 一郎

東御市子ども家庭支援室長兼  
子どもサポートセンター次長



内海 千津子

NPO法人 子育てママ応援塾  
ほっこり〜の 代表



竹内 延彦

こどもの育ちと学び研究所  
こどもまんなかラボ 代表



武藤 芳照

(一社)東京健康リハビリテーション  
総合研究所 代表理事  
(公財)身体教育医学研究所  
名誉所長

○パネリストによる話題提供

- 田中 千晶 : 東御市の子どもたちの元気と身体活動
- 谷 貴人 : 地域で育む子どもの遊び
- 掛川 一郎 : 「東御市子どもサポートセンター」の役割とは
- 内海 千津子 : 「孤育て」防止による居場所づくり
- 竹内 延彦 : 子どもがまんなかの多様な学びの場づくり

日時 2023年 3月25日(土)  
13:00～17:00



会場 東御市文化会館サンテラスホール

定員 300名 ※先着順

予定 12:15～ 受付・開場開始

13:00～ 開会

「ゆめぼのじかん」上映

14:40 上映終了

休憩

15:00～ パネリストによる話題提供

パネルディスカッション

17:00 終了

申込方法

申込締切 3月18日(土)まで

● WEB申込

スマートフォンでQRコードを読み込む又は  
<https://pedam.org/topics/20230325yumepa>  
より必要事項を入力の上、お申込ください。



● 電話・FAX・E-mailでの申込

以下のお問い合わせ・申込先に電話・FAX・E-mailのいずれかの方法でお申込ください。  
「代表者氏名」「入場者数」をお伝えください。

お問い合わせ・申込

公益財団法人身体教育医学研究所  
〒389-0402 長野県東御市布下6-1  
TEL/FAX 0268-61-6148  
E-mail [info@pedam.org](mailto:info@pedam.org)



しんたい学会とは(公財)身体教育医学研究所が取り組みをお伝えする機会として「しんたい学会～学びあう会～」を企画しています。これは堅苦しい会ではなく、しんたいが日々取り組む活動報告に併せて、最新情報の紹介、活動の中で感じている課題や悩み等について共有し、地域の皆様と「学びあう」ことを目的に毎年開催しています。